

特 記 仕 様 書

業務番号 三農水（整委）第11号

事業名 県単防災ダム管理事業

業務名 R8五戸川水系防災ダム堆砂測量・堤体変位観測委託

業務場所 三戸郡新郷村大字戸来 地内

履行期間 契約締結日の翌日 ～ 令和9年2月19日

第1章 総 則

(適用範囲)

第1-1条 本業務は、「測量業務共通仕様書」、及び青森県農林水産部制定の「設計業務マニュアル」（以下「マニュアル」という。）によるほか、この特記仕様書によるものとする。

(目的)

第1-2条 この業務は、三八農林水産事務所で管理している防災ダムにおいて、ダム管理規程に基づき、二ノ倉ダム及び又木戸ダムの堆砂測量と堤体変位観測を行うものである。

(業務場所)

第1-3条 業務場所は、三戸郡新郷村大字戸来地内で、別添位置図に示すとおりである。

(業務概要)

第1-4条 業務の概要は、「別表1」に示すとおりである。

第2章 測量業務

(基本条件)

第2-1条 本業務の測量は、既存測点で実施する。

(測量業務内容)

第2-2条 測量業務の内容は、「別表2」に示すとおりである。

(測量業務の留意点)

第2-3条 測量業務の実施に当たり特に留意する点は、次のとおりである。

- 1 作業に伴う立木伐採等については、事前に調査職員と打合せを行い、承諾を得ること。
- 2 作業実施の順序、方法等は調査職員と緊密な連絡をとり、作業の円滑な進捗を図ること。
- 3 杭打ちが不可能な所では、固定物に打鉋等を行い、固定物の近くに杭を打設し、名称等を付記して目視確認ができるようにすること。
- 4 ダム貯水容積測量については『ダムの管理例規集(平成18年度版)』を準用すること。
- 5 BMIは既存利用することとしている。

第3章 貸与品・打合せ・成果物

(貸与品等)

第3-1条 貸与品は、「別表3」に示すとおりである。貸与後は必要事項をコピー等し、速やかに返却すること。

(打合せ)

第3-2条 打合せ時期及び回数等は、「別表4」に示すとおりであり、業務打合簿はその都度取り交わすものとする。

(成果物)

第3-3条 提出すべき成果物は、「別表5」に示すとおりである。

(成果物の装丁等)

第3-4条 成果物の装丁等は、下記によるものとする。

- 1 業務報告書はできるだけ分冊を避けること。
- 2 装丁等の詳細は、「マニュアル」によるものとし、必要に応じて工種・路線名を明記すること。
- 3 受注者は、「青森県電子納品運用ガイドライン」に基づいて作成した電子データにより、成果品を提出するものとする。なお、ガイドラインで特に記載が無い項目については、調査職員と協議のうえ決定するものとする。
- 4 提出先は、三八農林水産事務所（八戸市大字尻内町字八百刈20-3）とする。

第4章 その他

(電子納品業務)

第4-1条 本業務は、電子納品業務であり、下記によるものとする。

- 1 電子納品対象は、報告書、数量計算書等、図面、現場写真とし、作成要領は国土交通省が定める「工事完成図書の電子納品要領R8.2版」、「デジタル写真管理情報基準R5.3版」、「CAD製図基準R7.12版」によるほか、「青森県電子納品運用ガイドライン」による。
- 2 成果品の電子媒体は、正・副それぞれに同様のものを添付すること。
- 3 国土交通省が定める電子納品に関する要領・基準は、国土交通省国土技術政策総合研究所のホームページ【<http://www.nilim-ed.jp>】よりダウンロードできる。
- 4 「青森県電子納品運用ガイドライン」は、整備企画課ホームページ【<http://www.pref.aomori.lg.jp/skikaku/index.html>】の「CALS/EC」のページよりダウンロードできる。

別表1 業務概要

項 目	内 容
1 測量業務	堆砂測量 一式（二ノ倉ダム、又木戸ダム） 堤体変位観測 一式（二ノ倉ダム、又木戸ダム）

別表2 測量作業項目

作 業 項 目	数 量	作 業 条 件
測量業務	一式	
1 堆砂測量	一式	二ノ倉ダムL=1.15km、又木戸ダムL=0.70km
伐採	一式	現地測量作業に先立ち、支障となる草木等の伐採 (二ノ倉)L=772m、(又木戸)L=374m
現地踏査	L=1.85km	
横断測量	L=1.85km	測定回数1回、平均幅(二ノ倉)147m 〃、平均幅(又木戸)154m
深淺測量	2路線	測定回数1回、平均幅(二ノ倉)163m 〃、平均幅(又木戸)65m
堆砂量算出	一式	堆砂量算出とりまとめ ※今年度測量結果を前回測量結果の平面図及び横断図に反映させ堆砂量を算定する。横断図は、前回報告書と同じ50m ² で作成し、前後の測量結果を反映させる。
2 堤体変位観測	一式	二ノ倉ダムL=106.0m、又木戸ダムL=179.6m
中心線測量	一式	測定回数2回（3ヶ月に1回）
縦断測量	一式	測定回数2回（3ヶ月に1回） ※測点間の距離測定及び測点の標高・測線左右方向の移動量測定。 ※堤体天端軸に概ね20m間隔で設定してある測点及び基点を観測する。

別表3 貸与品

貸与資料名	部 数	備 考
R7堆砂測量・堤体変位観測委託 業務報告書	1 部	

別表4 打合せ

項 目	作業段階	回 数	内 容
測 量	業 務 着 手 前	1 回	業務基本的事項及び業務計画について打合せ。
	中 間 打 合 せ	1 回	細部条件等について打合せ。
	報 告 書 原 稿 作 成 段 階	1 回	成果物の取りまとめ方について打合せ。

別表5 成果物

成果物名	内 容	規 格	部数
業 務 報 告 書	測量業務報告書(内容の詳細は別紙1による)	A-4	2 部
	関係図面	A-4	2 部
	電子データ	CD-R等	2 部
※ 業務報告書は可能な限りMicrosoft Word・Excel形式で作成すること。			

別 紙 1 報告書内容の詳細

業務内容	内 容	規 格	部数
堆砂測量			2 部
	測量結果の堆砂量図面		
	堆砂状況調査表		
	その他資料	写真、貯水容量曲線図(参考)等	
堤体変位観測			2 部
	測線設定位置図		
	堤体変位測定表		
	測線標高図		
	測線距離図		
	測線横変動図		
	その他資料	写真等	